



八中は今



合唱祭 2020 ♪



【1-2のみなさんへ】

2組のみなさんで見ると空は、なんて美しく優しい空なんですか。出だしを聴いたときにそう感じました。声の出し方、音程、とても難しいと思いますが、周りを感じながら全員で取り組んだ合唱となり、聴いていて心地よかったです。みなさんの優しさあふれる音楽をこれからも歌ってください。期待しています。



【2-1のみなさんへ】

1組の音楽的に素敵なのは、女子の音がとても美しく響いていて、男子の音程も正しく最後まで外れないところです。それに、一曲の中に色々な場面（明るかったり暗かったり）が出てきますが、場面によってそれぞれ歌い方の表情が違ってくるのは、素晴らしく感動しました。工夫しましたね。そして最後は、やっぱりハーモニーの美しさです。だいぶこだわって練習してきたことが、聴き手にも伝わりました。ひとこと言うなら、ハーモニーの1組でした。このハーモニーをこれからも期待しています。

【1-1のみなさんへ】

1年生のトップバッターですが、曲の出だしよかったですね。青い風が会場を吹き抜けるような、爽やかな気持ちになりました。特に女子の高い音の伸び、男子のメロディーを支える音程のそろった声。どれも素晴らしい歌声でした。これからも、全員で声を出せる、そんな1組の仲間とともに、未来に向かって走り出してほしいです。期待しています。



【1-3のみなさんへ】

壮大な宇宙らしくのびのびと歌えていました。特にサビに入る前の盛り上がり、そしてサビの部分の強さは、聴く人をひきつけました。女子の息の長い歌声、男子の高い音を迷わず出すこと、素晴らしいです。これからも、仲間を感じながら歌えるみなさんに期待しています。



【2-2のみなさんへ】

2組の音楽的に素敵なのは、曲のはじめから勢いがあるところです。なんだか曲を聴いていると走り出したくなりました。なぜだろうと思いつつ聴いていると、やっぱり思いが曲に入っていることですね。みなさんがどのように歌って、この曲を聴いている人に伝えようとしているかが伝わってきたからです。それができる2年生はそういません。すごいです。また、思いだけでは伝わりませんが、みなさんは言葉一つ一つにこだわり、強弱にもこだわった成果がさらに感動を生み出しました。ひとことで言うなら音楽で思いを伝えた2組でした。これからも期待しています。



【2-3のみなさんへ】

3組音楽的に素敵なのは、響きです。男子の声の響きはすごいですね。マスクをしていないんじゃないかと、思わず二度見してしまいました。また、女子も声が良く響いていますよね。全体的にパワーがあり、響きや音色が美しく、気持ちよく聴くことができました。強弱もはっきりとつけられ、主張したい部分もよくわかりました。この曲はとても有名な曲で、全国の中学生がよく歌っていますが、みなさんが歌った合唱はかなり上手に表現されていて素敵でした。ひとことで言うなら、美しさと表現力の3組ですね。これからも期待しています。



【3-1のみなさんへ】

とっても素敵な合唱でした。明るく軽やかなピアノ伴奏が心地よい風を「サッ」と吹かせたと思ったら、次に女子の伸びのある美しい声が「パッ」と花を咲かせました。それに続けとばかりにテノールの甘い柔らかい声、最後は地を這うような大地から目覚めた、低くて心地のよい声が入りました。今日の1組の合唱を聴いたとき、目には見えない物語を見ているようでした。さすが歌声だけで音楽を伝えられる1組の皆さんに拍手です。感動しました。また、中間のアカペラも圧巻でした。まさに神が舞い降りてきました。鳥肌が立ちました。私には見えませんでした。歌の神様が。音程・リズム・ハーモニー・強弱、音楽の要素はたくさんありますが、すべてがブラボーでした。さすが3年生です。1組の合唱、まさに「歌は心」ありがとうございました。

【3-2のみなさんへ】

2組の皆さんの合唱素敵でした。また、この曲はとっても難しい曲になっていて、音程やリズム、各パートの出だしなど歌う力を持っていないと歌えない曲です。そんな難しい曲をこんなにも美しく、流れる星のように、そして力強く「なにか」を産み出すかのごとく歌い切りました。素晴らしい合唱でした。さすが3年生です。出だしのアカペラ、ここにも物語がありました。何かが始まる不安や期待、そんな物語が会場を包みました。また、ピアノの流れるような伴奏が歌を導き、ソプラノ・アルト・テノール・バスのかけ合いを盛り上げていました。曲の中には、いろいろな場面が出てきましたが、場面ごとに表現の違いを変化させていることもよく伝わってきました。音楽だけで聴いている人にここまで伝えられるみなさんはさすがです。2組の皆さんの合唱も、「歌は心」しっかりと感じました。ありがとうございました。

庄巻の3年生合唱♪



鷺見主幹教諭が、全学級に寄せたメッセージを紹介しました。

その言葉から滲み出ているように、どのクラスの合唱も素敵なものでした。自分たちをどれだけ表現できるか挑戦し続けてきた一つの証をここに記すことができました。



1月の予定

日	曜	1月行事等	下校時刻	日	曜	1月行事等	下校時刻
1	金	元日		17	日		
2	土			18	月	会議の日	15:15
3	日			19	火		16:00
4	月			20	水		16:00
5	火			21	木	眼科検診 会議の日	15:15
6	水	授業再開 会議の日	15:15	22	金	入学説明会	16:00
7	木	3年生後期期末テスト	16:00	23	土		
8	金	3年生後期期末テスト 1・2年生実力テスト	16:00	24	日		
9	土			25	月	会議の日	15:15
10	日			26	火		16:00
11	月	成人の日		27	水	会議の日	15:15
12	火		16:00	28	木	眼科検診	16:00
13	水		16:00	29	金		16:00
14	木	会議の日	15:15	30	土		
15	金	命を守る訓練	16:00	31	日	美濃加茂高校試験会場	
16	土						

自ら学び 自ら治める



R2.12.25 國居

2020年最終日、全校生徒へのメッセージ

全校の皆さんこんにちは。本日をもって2020年の最終日となりました。今年は新型コロナウイルス感染症に振り回され、今だその終息も見えないまま年の瀬を迎えることとなりました。

学校でも、授業や行事等、これまでの当たり前が通用しない苦難や逆境が続いたことは、残念で悲しいことではありますが、そのすべてが不運とは限りません。

●なぜなら、ピンチをチャンスに変えていった八中生の底力を示してくれたからです。

1つ：5分短縮の授業でも、対話が制限されても、授業評価オール5を目指して確実に成果を上げ、学びに向かう勢いを生み出していた授業ぶり。

1つ：東京研修ができなくても、宿泊研修ができなくても、決して腐ることなく、絶大な成果を上げてくれた各学年の校外研修。

1つ：本来の体育祭や合唱祭ができなくても、柔軟に対応し果敢にアプローチして、八中ならではの行事を創り上げてくれました。そこには、生活の「安心」を生み出し、今できることを「全力」で打ち込み、苦難にも果敢に「挑戦」する八中生がいました。

●そして12月に入ってから、

1つ：縦割り創自の取組に目を見張りました。「拭くというより、磨くという思い」を雑巾がけの姿から伝え合うことなどは、八中だからこそできる縦割創自の取組です。

「真に尊い姿と心」を伝授できているからこそです。

最後に、人権ウィークの取組です。コロナ禍の人権について、様々な場面を取り上げ、八中人権宣言に照らして、真剣に考えていました。特に、感染リスクは誰にでもある今、偏見や差別的な言動に同調せず、正しい情報と知識に基づいた行動をとろうとする八中生が頼もしいです。

●改めて、学校の教育目標「自学自治」のもとに、「日本一温かい学校」、それが八幡中学校だと胸を張りたいと思っています。

最後に、11日間という冬休み、皆さんが健康と安全を第一に、充実した年末年始を迎え、新年1月6日、笑顔で再開できることを願って、2020年最終日の話とします。



卒業証書授与式について3月16日(火)

今年度の卒業証書授与式について、新型コロナウイルス感染症の拡大防止ために協議してまいりましたが、卒業生と保護者、学校職員にて執り行うことが決まりました。(保護者の人数制限はありません)

ただし、今後の状況を見極めつつ判断が変わることがありますので、ご理解ください。